

みんないっしょ

日がだんだんと短くなってきて、「寒い…」と口にしてしまう季節となってきました。もうすぐ12月、2010年が目の前に迫ってきました☆

冬の訪れとともに、日が落ちるのが早く、ローラーフレードや、サッカーに、おでかけなどなど…暗くなると、「まだしたいのに!!」と、ししぶ室内に入る姿が見られるようになってきました。反面、工作や手芸、ウノやトランプ、読書にお絵かきなど、おしゃべりを楽しみながら、じっくりと過ごす時間も増えたように思います。

冬はこれから!! 寒さに負けず、たくさん遊びたいと思います♪

有馬事業所、修繕完了!!

大変、ご迷惑をおかけしていました、有馬事業所の修繕工事ですが、11月9日に無事、終わりました。

被害として、屋根瓦の崩れ、雨漏り、車のフロントガラスの破片が落ちていること、サクラの木が倒れるなどがありました。屋根瓦は、破損部分を葺き替えていただき、同時に雨漏り対策をしていただきました。フロントガラスの破片は、できる限り拾いました。残念ながら、サクラの木は根元が弱っていたようで、幹を残しておくことが困難だったため切り倒し、切り株となってしまいました。

修繕期間中(有馬事業所の閉鎖期間中)は、井戸事業所へのお迎えなど、ご協力いただき、大変ありがとうございました!!そして、有馬事業所の場所の持ち主である、口有馬共有元の方々のご厚意で修繕してくださいました。大変ありがとうございました。

マイホームではないけれど、みんな、やっぱり自分たちの“学童”が良いようで、「有馬に帰れる!」と聞くと、嬉しそうにしています



2009.12.14
第5号



☆にんじん大好き!!☆

12月8日、学童の隅っここのフ란ターひっそりと育てていたミニニンジン。そろそろかなあ〜と収穫することになりました。

夏ごろにも育てたミニニンジン。ゆでて、マヨドレで和えておいしく頂いたこともあって、一部では収穫をとっても楽しみにしていました。夏の収穫では、栄養不足だったのか、小ぶりのものばかりでした。さて、今回は…?

抜いてびっくり!!りっぱなミニニンジンがたっくさん採れました♪すぐに、古川先生に「ニンジンサラダ」と「ニンジンのきんぴら風」に調理していただきました。出来るのが待ち切れず、生でニンジンをポリポリ☆学童に「あま〜い!!!」が響きわたりました。



☆園芸~リース作り☆

11月18日(水)の園芸では、「リース作り」をしました。

今回は、どんぐり・松の実・まつぼっくり・綿の木・ドライフラワー・樺の実・ユリが咲き終わったもの・などの自然のものを使ったリース作りでした。

まずは、園芸の先生・岡田さんに作り方を教えていただき、あとは、自分のセンス☆で飾っていききました。

ホットボンド(熱で溶かして使うボンド)はすぐ固まるので、とても使いやすく、みんな上手く使いこなし、次々にパーツをくっつけていっていました。アレンジも様々で、豪快にたくさん飾ったのもあれば、シンプルに仕上げたものも。みんなそれぞれ、すてきなリースができました♪

園芸が終わってから、自分たちでまつぼっくりとつるを採りに行き、リース作りにハマりました☆



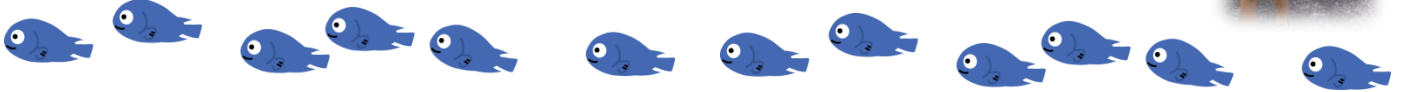
♪海にいきました！！～さかなつり&浜遊び♪

10月の終わりから11月初めころ、そして、12月2日に、海へ“おでかけ”しました。行先は、大泊の堤防と、10月～11月の温かい時期は、大泊の浜にも行きました。

堤防では、「釣り」をしました。自分たちで釣り針にえさのエビをつけて、水面に浮かぶウキを見ながら、時には、えさを目で追いながら、魚との駆け引きを楽しんでいました。何匹も釣りあげの子、釣りに熱中している子、「釣れん～」とえさをつけては果敢にチャレンジしている子、釣りに飽きて釣れた魚と遊んでいる子、みんなそれぞれに楽しんでいました。最初にでかけた頃は、数匹だった漁獲量も、12月2日に行った時は、20匹くらい釣りあげていました。魚釣りの感想を聞くと…「あの、釣れる瞬間がええんやよ!!!」「ビビビッ、っ とくるんさぁ～」と釣りの面白さを語ってくれました。

釣れた魚は、「グレ」と呼ばれる魚で、みんなが釣ってきたのは、幼魚だそうです。大きくなるにつれて、沖へ出ていくそうです。おうちに持って帰った子もいて、どうやって食べたか聞いてみると、唐揚げや煮付け、塩焼きや、刺身でいただいたそうです。味は…「甘かった!!!」そうです。その他にも、ハコぶぐや、ぶぐ、赤色の目の大きな魚を釣りました。

浜遊びは、広々とした浜と海が、解放感いっぱい、みんな走り回ったり、声をあげてはしゃいでいました。波打ちぎわで、行ったり来たりする波から逃げたり、波が引くと足の下の砂も一緒に引いていき、何とも言えないあの感じを味わっていたり、砂に足を埋めてみたり…。波や砂浜にある、たくさんの感触を味わっていました。



11月21日(土) ～アツタツバーバン忍者修行 in 少年自然の家～

待ちに待った忍者修行の日。みんなわくわく、ときどき、何が起こるか楽しみな様子で、やってきました。今日は子どもたちだけじゃなく、お父さんお母さん、指導員もみんな忍者です。ふるしきをかぶって本格的。体育館に集まり、今日来てくれた忍者の自己紹介。オレンジ色の“まんまるみかんまる”、



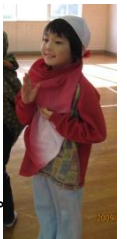
青色の“ラムネのみすぎまる”、ピンクの“くのいちもものかんずめ”の3人です。忍者の心得を聞き、さっそくこの体育館に隠された、かさ、お茶、ペンを見つける事に成功。そのあと長剣がでてきて、みんなの上と下を通り過ぎ、みんなそれを上手にかわしたりと、一歩ずつ忍者に近づいて行きました。



ここで今日忍者修行を共にするチームの発表です。受付で渡された紙を開いてみると、ひらがなが書かれていて誰が一緒なのかその場でチーム探し。チームは、男女、学年別の4～5人に分かれていて、そこにお父さんお母さん、指導員も一緒に加わりました。チーム名を決めた後チームで岩



になったり、隠れてみたりと、どんどん忍術を磨いていき、森の中に隠された巻物を取り返す為、敵の影忍者に見つからないよう必死になって巻物を探したり、岩や木、お地藏様に化けたり、さる？に化けたり、怖がって動けなくなってしまうたり…。そんな中、皆をまとめてくれる頼もしい姿や、巻物の場所を教えてくれる優しい姿もみられました。それぞれ巻物を集めた後、巻物の中には、暗号が隠されていて、その暗号をチームで解いていく中、一年生&年長さんチームは色々な発想でどんどん答えがでるものの、なかなか正解に結び付かず、最後、他のチームに手伝ってもらって暗号を解く事ができました。その後、大人VS子どもでのチャンバラをしました。お互いに作戦を考えて、いざ勝負!!子どもたちは容赦ありません!お父さんお母さんも真剣です。子どもたちからも「大人チームのまもりは鉄壁や～強すぎる～」の声。大人チームも本気になって、戦っていました。結果は二勝一敗で子供チームが勝ち、子供も大人も!?まだまだやりたらない様子でしたが、最後には一人一人、巻物もらい忍者修行も終わりをむかえました。子どもたちの無邪気に楽しむ姿はもちろんお父さんお母さんの子どもたち以上に楽しんでいる姿が印象的でした…。



しばらく、学童の中でも忍者遊びが続きます(*/*)

